

## 第4章 事務処理要領

### 第1 指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出（第46条）

#### 1 少量危険物の届出

- (1) 指定数量の1/5以上を貯蔵し、又は取り扱う場合とする。
- (2) 個人の住居で貯蔵し、又は取り扱う場合は指定数量の1/2以上となる場合とする。
- (3) (1), (2)について、廃止する場合も同様とする。

#### 2 タンクの水張検査等（第47条の3）

- (1) 第46条第1項の届出に係る少量危険物、指定可燃物を貯蔵し、又は取り扱うタンクを製造し、又は設置しようとする者の申出により、当該タンクの水張検査又は水圧検査を行い、その結果を証明することができる。（条例第47条の3）

申請の処理については、事務処理要綱第6条に定める。

ア 少量危険物タンク等の検査の申請（条例規則第13条、様式第13号）

イ 手数料は、別表第4に定める。（ホームページにも掲出）

ウ 検査結果書（条例規則第16条様式第14号）、検査済証（同条様式第15号、第16号）

申請に基づき検査し、条例で定める技術上の基準に適合していると認めるときは、検査の種類に応じて、検査結果書、検査済証を作成し、申請副本、検査結果書、検査済証を申請者に交付する。

- (2) 届出（規則第15条第1項）

貯蔵し、又は取り扱おうとする又は廃止しようとする者はあらかじめ届出なければならない。その際、それぞれ正本1部、副本1部を消防長に届出する。支障ない場合は、副本に届出済印を押印して交付する。

ア 少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出書（様式第29号（その1））

イ 少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い廃止届出書（様式第29号（その2））

ウ 少量危険物等貯蔵取扱除外届出書（様式第31号）

〔平成元年12月改正条例の施行日前に旧条例の規定による届出を行っていたもので、施行日以降、新条例第46条第1項の規定による届け出を要しないこととなるものについて、施行日から起算して3月以内に消防長に届出するための様式〕

エ 少量危険物資料提出書（第41号様式）

## 第2 指定可燃物の貯蔵及び取扱いの届出（第46条）

### 1 指定可燃物の届出

- (1) 別表第3で定める数量の5倍以上
- (2) 再生資源燃料，可燃性固体類等及び合成樹脂類については，同表で定める数量以上
- (3) (1)，(2)について，廃止する場合も同様とする。  
以下，第1の事務処理要領に同じ。

検 査 申 請 書

元号〇〇年〇〇月〇〇日			
(あて先) 宇都宮市消防長  <div style="text-align: center;">                     申請者                      住 所 宇都宮市〇〇町〇〇番〇〇号                      (電話 000-000-0000)                      氏 名 〇〇工業株式会社〇〇支店                      支店長 〇〇 〇〇                 </div> <p style="text-align: center;">宇都宮市火災予防条例第47条の3の規定に基づく検査を受けたいので、下記のとおり申請します。</p>			
設置者	住 所	宇都宮市〇〇工業団地〇〇〇〇番地〇〇	
	氏 名	株式会社〇〇〇〇コーポレーション 代表取締役 〇〇 〇〇	
少量危険物又は指定可燃物の別		少量危険物 (〇〇〇〇)	
検 査 の 種 目		水張検査	
申請物件の概要	形状 (型式)	縦置円筒型 (コーンルーフ)	
	寸 法	内径 000, 胴長 000 mm	容 量
	材質記号・板厚	J I S G 3 1 0 1 S S 4 0 0 底板, 側板 0.0 mm, 屋根板 0.0mm	
	タンクの最大常用圧力 ( k P a )	常圧	
検査の希望年月日		元号〇〇年〇〇月〇〇日	
検査の希望場所		申請者住所に同じ	
そ の 他			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	※ 手 数 料
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 24px; font-weight: bold;">受付印</span> </div>			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。  
 2 申請者が法人の場合、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。  
 4 設計図書及び仕様書等の参考図書を添付すること。  
 5 宇都宮市火災予防条例第47条の4に定める手数料を添えて申請すること。

様式第14号

検査結果書

宮消予第〇〇〇号 元号〇〇年〇〇月〇〇日																						
〇〇工業株式会社〇〇支店 支店長 〇〇〇〇様																						
宇都宮市消防長 〇〇〇〇印																						
火災予防条例第47条の3の規定に基づき依頼を受けた検査の結果は、下記のとおりです。																						
申請	元号〇〇年〇〇月〇〇日第〇〇〇号																					
検査	検査年月日	元号〇〇年〇〇月〇〇日																				
	種目	水張検査 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">水圧検査の場合 例 水圧検査</span>																				
	常用圧力	常圧 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">100kPa</span>	検査圧力	0.0kPa (水張検査では無記入)																		
タンクの構造	形状・型式	縦置円筒型 (コーンルーフ)	容量	000.0L																		
	寸法	内径 000, 高さ 000 mm																				
	材質記号・板厚	JISG3101 SS400 底板, 側板 0.0 mm, 屋根板 0.0mm																				
検査結果	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">1 検査結果</td> <td style="width: 45%;">基準適合</td> <td style="width: 20%;">〔又は 基準不適合〕</td> <td rowspan="3" style="width: 20%; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 10px; vertical-align: middle;">                     基準不適合の場合                      2 指示事項                      〇〇について是正し、再検査を受検すること。                 </td> </tr> <tr> <td>2 水張検査済証</td> <td>〔又は 水圧検査済証〕</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 交付年月日</td> <td>元号〇〇年〇〇月〇〇日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 交付番号</td> <td>第〇〇〇号</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">以下余白</td> </tr> </table>				1 検査結果	基準適合	〔又は 基準不適合〕	基準不適合の場合 2 指示事項 〇〇について是正し、再検査を受検すること。	2 水張検査済証	〔又は 水圧検査済証〕		(1) 交付年月日	元号〇〇年〇〇月〇〇日		(2) 交付番号	第〇〇〇号			以下余白			
1 検査結果	基準適合	〔又は 基準不適合〕	基準不適合の場合 2 指示事項 〇〇について是正し、再検査を受検すること。																			
2 水張検査済証	〔又は 水圧検査済証〕																					
(1) 交付年月日	元号〇〇年〇〇月〇〇日																					
(2) 交付番号	第〇〇〇号																					
以下余白																						
検査担当者名	宇都宮市消防局予防課 危険物係長 〇〇 〇〇																					

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第 1 5 号

水 圧 検 査 済 証

No.

年 月 日

宇 都 宮 市 消 防 局

7 cm

5 cm

備 考 金属板（地色は黒，文字は白の浮出し，厚さは 0.05 cm）

様式第 1 6 号

水 張 検 査 済 証

No.

年 月 日

宇 都 宮 市 消 防 局

7 cm

5 cm

備 考 金属板（地色は黒，文字は白の浮出し，厚さは 0.05 cm）

様式第29号（その1）

【提出先：少量危険物の届出は消防局予防課】  
 【提出先：指定可燃物の届出は管轄消防署・分署】

少量危険物貯蔵  
~~指定可燃物~~取扱い 届出書

元号〇〇年〇〇月〇〇日				
(あて先) 宇都宮市消防長				
届出者				
住所 宇都宮市〇〇町〇〇〇番地〇〇				
(電話〇〇〇—〇〇〇〇)				
氏名 株式会社〇〇〇 代表取締役〇〇〇〇				
貯蔵又は取扱いの場所	所在地	宇都宮市〇〇町〇〇〇番地〇〇		
	名称	株式会社〇〇〇		
類、品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
	第〇類	第〇石油類 (〇〇)	500L	500L
貯蔵又は取扱方法の概要	ミニローリーに貯蔵し、ホームタンク等に注油する。			
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設備の概要				
消防用設備等又は特殊消火設備等の概要	自動車用ABC粉末消火器10型 1個			
貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間	〇〇年〇〇月〇〇日から			
その他必要な事項	標識設置			
※ 受付欄			※ 経過欄	
				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。  
 4 貯蔵及び取扱いの場所の見取図を添付すること。

様式第29号（その2）

【提出先：少量危険物の届出は消防局予防課】  
 【提出先：指定可燃物の届出は管轄消防署・分署】

~~少量危険物貯蔵~~ 廃止届出書  
 指定可燃物取扱い

元号〇〇年〇〇月〇〇日				
(あて先) 宇都宮市消防長				
届出者				
住所 宇都宮市〇〇町〇〇〇番地〇〇 (電話〇〇〇—〇〇〇〇)				
氏名 株式会社〇〇〇 代表取締役〇〇〇〇				
貯蔵又は取扱いの場所	所在地	宇都宮市〇〇町〇〇〇番地〇〇		
	名称	株式会社〇〇〇		
類、品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
	木材加工品及び木くず	建築廃材	100m <sup>3</sup> (10m <sup>3</sup> )	10m <sup>3</sup>
貯蔵又は取扱方法の概要	倉庫内で10m <sup>3</sup> ごとに分け、相互に1mの間隔を取って貯蔵する。			
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設備の概要	専用倉庫の土間に平置きで収納する。			
消防用設備等又は特殊消火設備の概要	指定可燃物用 ABC粉末消火器10型 1個			
廃止年月日	〇〇年〇〇月〇〇日			
廃止理由	事業内容の変更による。			
※ 受付欄			※ 経過欄	
				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。  
 4 貯蔵及び取扱いの場所の見取図を添付すること。

少量危険物資料提出書

元号〇〇年〇〇月〇〇日				
(あて先) 宇都宮市消防長				
届出者 宇都宮市〇〇×丁目××番××号 住所 (電話×××-××××) 〇〇〇株式会社 氏名 代表取締役 〇〇 〇〇				
届出者	住所	宇都宮市〇〇×丁目××番××号 電話×××-××××		
	氏名	〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇		
貯蔵及び取扱いの場所 (地名地番・名称)		宇都宮市〇〇工業団地×××番地××		
類, 品名及び 最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	1日最大取扱 数
	第〇類	第〇石油類 (〇油)	000 L	000.0 L
貯蔵及び取扱い 方法の概要		自家発電設備の燃料用として, 同室内に屋内タンクを 設置したもの		
届出済年月日及び番号		〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日 第 〇〇〇号		
提出事項		1 〇〇〇 . . . . . 2 〇〇〇 . . . . . 3 〇〇〇 . . . . .		
※ 受付欄		※ 経過欄		
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 150px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                 受付印             </div>		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 150px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                 届出印 (消防長)             </div>		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 ※印の欄は、記入しないこと。





予防課危険物グループ